

秦野市ごみ減量通信

第 13 号

平成 22 年 3 月 15 日発行

発行 秦野市清掃事業所業務管理班（秦野市名古木 409 番地） 電話：82-4401（直通）
粗大ごみ・剪定枝戸別収集受付電話：82-0053（秦野市名古木 409 番地：清掃事業所内）
E-mail：seisou@city.hadano.kanagawa.jp

市民の皆さんに、秦野市のごみの現状を知ってもらい、ごみ減量等の大切さを理解していただくため、『秦野市ごみ減量通信』を発行しています。

◆ ご家庭で不用になったパソコンはメーカーなどが回収しリサイクルしています。

パソコンリサイクルの詳細は、ホームページを検索

PC3R

検索

回収・再資源化のしくみ



各メーカーに申し込みをして下さい。自作のパソコンや事業撤退などをしたメーカーのパソコンは、(社)パソコン3R推進協会が回収・再資源化しています。市では回収を行っていません。

購入時の標準添付品（マウス、キーボード、スピーカー、ケーブルなど）も一緒に回収をお願いします。ただし、プリンタなどはパソコンリサイクルの対象外となりますので、市が発行するごみと資源の分別ガイドなどに従って分別して下さい。

家庭用廃食油の回収について



市では、家庭から出る廃食用油を公民館、ほうらい会館で回収しています。

回収した油はバイオディーゼル燃料、家畜の飼料、せっけんなどに再利用しています。

また、市では、家庭から出る廃食用油を学校や幼稚園、町内会などで集めていただけるボランティア団体を募集しています。回収時期は4月・7月・10月・1月の年4回です。協力していただくボランティア団体へ市が収集に行きます。

◇問合せ先：環境保全課 Tel.82-9618

◆すぐに取り組めるごみの減量・資源化

可燃ごみの約半分は生ごみです。生ごみを減らすことが、可燃ごみの減量につながります。生ごみの減量は、みなさんの小さな努力でできることがたくさんあります。

- 食材は必要な分だけ購入し、できるだけ調理くずを減らそう
- 水をしっかり切って・・・袋に入れる前にもう一絞
三角コーナーや水切りネットの活用
- 生ごみ処理機の活用を・・・堆肥にして畑や花壇で再利用



生ごみ処理機の補助制度について

市では生ごみ処理機の購入の際、購入費の2分の1の補助(上限4万円)を行っております。

また、以前補助制度を利用し、再度故障などにより買い替えた場合には、購入費の補助金に加え、電気料等の維持管理費の一部を補助します。

(1基につき1回15,000円)

※ 詳しくは清掃事業所資源化推進班(82-9619)までお問い合わせください。



◆『廃棄物減量等定例連絡票』からの報告 ◆

年4回、自治会内での廃棄物減量などに係わる活動状況について、連絡票によりご報告いただいておりますが、その内容を一部紹介します。今後の活動の参考にして下さい。

(主な内容)

- 定例の運営会(各組長もメンバー)において必要に応じて資源の分別・出し方について話し合っている。
- ルールに反したごみが出された場合、その都度現物に自治会のステッカーを貼り、収集日の確認注意を喚起した。
- ごみの出し方についてのチラシを月に一回くらい回覧し、ルールの周知に努めている。
- 不法投棄は後を絶たないが、ボランティアで回収を行っている方のお陰で清潔になっており、感謝している。
- 転入所帯に対し、推進員が訪問し、ごみの出し方ルールの説明と指導を行っている。
- 一部の学生、単身用アパートでルールが守られていないので、張り紙、立て看板の設置を行い、注意を促した。
- 収集場所のポールの枠付けとネット張りをし、ゴミの散乱防止を実施した。収集場所の改修工事を利用者で行った。
- 収集場所に、回収されないごみが出た場合は、役員へ回覧するとともにアパート等の掲示板にて注意を促している。
- カラス被害が発生したのを契機に利用者会議を開き、ごみの出し方について協議し、生ゴミは奥の方に置くことにした。